



2025-2026 年度
1月号
NO. 434

強調月間

E F
J E F

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター TEL 03-3615-5565

国際会長：エドワード・オン(ツガ・ポール) 主題「信念、愛、行動」
アジア太平洋地域会長：田上 正(日本) 主題「信念と愛を持って行動しよう！」
東日本区理事：山下 真(十勝) 主題「ワイズのらしさ再発見」
関東東部部長：鈴木雅博(江東) 主題「CHANGE(変革)若者から発信！」
東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題「マンネリを楽しみながらさらに前へ！」

1 月 例 会

と き 2026年1月15日(木)
19:00~21:00
と ころ 東陽町センターYMCA ホール

★プログラム／司会：田島和子

開会点鐘
ワイズソング／信条
開会挨拶 会長 鮎澤正和
食前の感謝／食 事
今月の誕生日・結婚記念日
メンバー言スピーチ
「私の2026年は」
スマイル
各種報告
閉会の言葉



笑顔満開！

今年もよろしくお願ひ致します！！

新年あけましておめでとうございます

田島和子

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

さて、私ごとですが、今年は、年女として6回目を迎えるにあたり、これまでの歩みを振り返り、深い感謝の気持ちを新たにしています。家族や友人、周囲の方々に支えられ、幾つもの喜びや試練を経験しながら、今年を迎えることができました。また、今年は八方塞がりという厄年でもありますので無理をせず、昨年同様に過ごしたいと思います。下町こどもダイニング、ワイズの例会の参加や仕事も、今まで通り続けて行き、同時に遅ればせながら始めた趣味(秘密です)も楽しんで行くつもりです。一日一楽、小さな幸せを見逃さず、何か毎日一つ楽しいことがありますように思います。

年女として午(うま)く行く一年を願い、節目の年を新たな出発点とし、穏やかに、そして軽やかに歩んで行きます。皆さまへの感謝を、言葉と行動で伝えられます様に努めてまいります。

🍀 今月の聖句 🍀

『そして通りがかりに、アルファイの子レビが収税所に座っているのを見かけて、「わたしに従いなさい」と言われた。彼は立ち上がってイエスに従った。』

—マルコによる福音書 2 章 14 節—



12月例会

出席者 8名 ビジター 名
ひがし出席数 8名 ゲスト 名
(在籍数 14名 広義会員2名)

ひがし会員出席率 67 %

スマイル

2025-2026 年度
11月
YMCA 国際協力募金へ

累計 21,000円

2025-2026 年度役員

会 長 鮎澤正和
副会長 金丸満雄
書 記 金丸満雄
会 計 田島和子
担当主事 沖 利柯

12月プログラム報告

★12月例会(クリスマス)

12月クリスマス例会は11日(木)18時30分より、東陽町ビストロ「KAZ」にて行われた。今年のクリスマス例会は野本さんも元気に出席され、ひがしメンバー8名のみの例会となった。鮎澤会長の開会挨拶とメリークリスマスの乾杯でスタート。それぞれ好みの飲み物を注文し、評判通りの美味しい料理がコースで出され、ひがしらしさの楽しい会話で盛り上がった。最後にクリスマスオープンハウスの確認、在京ワイズ新年会出席者の確認を行い終了した。



★東陽町センター「クリスマス」オープンハウス

東陽町センター毎年最後のプログラムとする「クリスマスオープンハウス」が、12月14日(日)開催された。前日の準備に続き早朝から準備が行われ全て整い、オープニングセレモニーが行われた、大沼実行委員そして東陽二丁目町会長による挨拶、協力グループの紹介、終りに恒例のお雑煮が振舞われオープンハウスのスタート。ひがしクレープ屋も、久しぶりの山口メンと助っ人とともに戦闘開始。各模擬店も元気な掛け声で熱気がこもる。雨模様で来場者が少ないと感じつつも、小雨となり徐々に来場者も増え賑わってきた。ひがしのクレープは10キロの生地を焼き続け、例年より早く無事完売となった。この日の総益金約75万円は、東陽町コミュニティーセンターのプログラム等に使用される。



★子どもダイニング「クリスマス」

2025年最後の子どもダイニングは、クリスマスメニューにより20日(土)、子ども・親・リーダー＆ボランティア合わせ100名を超える参加者で開催された。リーダー達との遊びと学生ボランティアによる寸劇、そして景品一杯のビンゴゲームを楽しみ食事タイムとなった。メニューは、「サンドイッチ、唐揚げ、スパゲティサラダ、クリームシチュー、ケーキ、みかん、リンゴジュース」。食事後はサンタさん登場でプレゼントが渡され、そしてたくさんのお土産が配られ終了した。



担当主事 沖 利柯

▼ミャンマー地震緊急支援募金

ミャンマー地震緊急支援募金は、多くの個人、団体、企業等からご支援をいただき、昨年10月末までに1,155,366円が寄せられました。

6月末にネピドーYMCAに送金した4,000ドル(583,200円)は米・食用油・石鹸などの生活必需品として支援を必要とする方々に届けられていました。今後もネピドーYMCAと連携しながら送金準備を進めていく予定です。どうぞよろしくお願いいたします。

▼2025年クリスマスオープンハウス

12月14日(日)に開催されたオープンハウス。アトリウムにはにぎやかな模擬店、バザーや防災コーナー、子どもコーナー、おもちゃ病院、ラケットボール大会、近隣小学校絵画展などなど。雨の中スタートでしたが、徐々に来館者も増えてにぎやかに楽しい冬の日を過ごすことができました。準備から当日まで皆様のご奉仕に心より感謝いたします。益金約75万円はこどもダイニングなどの地域プログラム、国際協力募金、リーダー養成、備品購入等々のために用いさせていただきます。有難うございました。

▼陽春の集い

2月28日(土)に東陽町地域高齢者のためのプログラム「陽春の集い」が開催されます。今年も福々亭の皆様による落語や演芸、歌謡ショーなどにぎやかに開催予定です。当日お配りするお雑煮やのし餅のための餅つきボランティアを募集しております。

どうぞ協力の程よろしくお願いいたします。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★



★今月の誕生日

野澤一弘メン(3日)
木村卓司メン(21日)
大澤篤人メン(25日)
山口 紀子ネット(6日)



おめでとうございます!

